

受講者には3.0ポイントの受講証明書を発行致します。

続々・初心者のための弾塑性FEM講習会

初心者のための弾塑性FEM講習会も続々と銘打って、いよいよ3年目となります。年に1回の開催ということを考慮し、復習を踏まえて少しずつ進んできて、初心者向けとしては最終回の予定です。まだ、参加できていないという方、これまで1回、あるいは2回とも参加いただいている方、いずれでも問題なく、理解が進むよう講師の先生方には工夫していただいております、初心者の学習速度に合わせたものとなっています。また、今回は実演も予定しており、より理解が深まる内容となっています。

「これから実務でFEMを使う機会が出てきそうだけれど、FEMで何ができるかわからない。」
「すでに実務でFEMを使用しているが、計算結果が妥当なのかわからない。」

このようにFEMに関して初心者や、少しでも疑問を感じたことがある方が対象の講習会です。本講習会は、弾塑性FEMの基本を理解していただくことが目標で、弾塑性構成モデルの基本事項の解説ならびに、弾塑性有限要素法の解説とその実務への活用事例の紹介を行います。調査・設計業務や研究において弾塑性FEMを、これから使ってみたいと思われる方を歓迎します。せっかくの機会ですので、奮ってご参加ください。

〔日 時〕 2019年 1月10日 (木) 14:30～18:00

〔場 所〕 [山口大学工学部](#) D11講義室 (〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1)

〔対 象〕 初心者、学びなおしたい者

〔プログラム〕 14:30～15:15 講師：山口大学 中田幸男 先生

「わかって使う弾塑性構成モデルー弾塑性構成モデルとカムクレイ」
・弾塑性論と土の弾塑性構成モデル
・限界状態土質力学
・カムクレイモデルの応力ひずみ関係式

15:20～16:10 講師：群馬大学 若井明彦 先生

「弾塑性FEMを使うには」
・弾塑性FEMの概要とそのメリット等について紹介
・解析に使うパラメータを決める際の留意点あれこれ

16:20～17:05 講師：山口大学 中田幸男 先生

「土の弾塑性構成モデルと力学挙動」
・粘土の力学挙動
・降伏関数と限界状態

17:15～18:00 講師：群馬大学 若井明彦 先生

「弾塑性FEMを動かしてみようー斜面安定計算を例に」
・仮定の斜面安定計算の例題を対象に実際にFEMを用いて安全率を求める手順
・強度定数をいろいろと変えた場合の臨界すべり面の変化 (実演)

〔会 費〕 学会員(個人・法人)及び協会員：3,000円、非会員：5,000円

〔定 員〕 80名

〔申込方法〕 今年度よりWeb申込みに変わりました。参加をご希望の方は、以下よりお申込みください。

■中国支部HP：行事申込 → <http://jgschugoku.jp/ubekoushukai.html>

(注) 後援団体の協会員の方は、“特別会員(法人)”を選択いただき、会員番号欄に協会名を記入ください。

〔問い合わせ先〕 山口大学大学院創成科学研究科 吉本憲正

E-mail：nyoshi@yamaguchi-u.ac.jp 電話：0836-85-9344